

平成 16 年度 活動 報告

(平成 16 年 4 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)

1. 平成 16 年度活動の基本方針

個人の生活や企業活動という身近な生活・地域社会に対して、地球温暖化防止と持続可能な地域社会の構築をめざし、新エネルギーの技術開発、普及活動及び技術支援等、CO₂排出権取引等の温暖化防止メカニズムの研究及び普及促進等の事業を行い、地域社会の経済振興と地球環境保全の推進に寄与することを方針とする。

その 1 地域に根ざした循環型の新エネルギーでCO₂抑制に寄与

その 2 CO₂排出権取引をはじめ、あたらしいメカニズム・システムの開発・普及

その 3 市民、企業等の緑化推進・循環型社会構築等に関わる社会貢献活動の普及・促進

今期は、設立から 2 年目（初年度の実質的な活動期間は 4 カ月程度）であり、会員数も増加し、関係機関等外部協力者の連携をはじめ、普及啓発活動や事業において、臨機に対応を検討しながら、成果を残すことができた。

2. 平成 16 年度の事業実績

平成 16 年度活動計画に掲げた内容は、次のとおりである。平成 16 年度は、当初の予定を大きく上回る事業を実施することができたため、活動状況については、実績に基づき整理し直すこととした。

(1) 普及啓発活動（3 ページ参照）

(2) 自然エネルギー・省エネルギーシステム導入、循環型社会システム構築などに関する研究活動

雨水循環利用プロジェクト（3 ページ参照）

NPO 活動促進プロジェクト（5 ページ参照）

県産材利用プロジェクト（5 ページ参照）

(参考 1 会員異動 平成 17 年 7 月 1 日現在)

1. 正会員（個人会員）	24 名
2. 正会員（法人会員）	5 社
3. 一般会員	2 名
4. 賛助会員	0 名
5. アドバイザー会員	6 名
6. 退会	4 名（法人会員の移行も含む）
合計	37 名（法人会員代表を含めて 48 名）

(参考 2 法人会員について)

法人会員については、その法人に属する 5 名まで名簿に記載することができます。法人会員の議決権は 1 法人あたり、申し込み時に登録した代表者の 1 票とします。当 NPO 法人と業務委託等の契約を行う場合は、登録された会員名を基本とします。したがって、会社等の組織と契約を締結するには、法人会員であることを原則とします。

3.活動の成果

今年度は、雨水循環利用プロジェクトに代表される温暖化防止対策に関する普及・啓発を図る事業、マーケティング調査支援事業に代表される技術支援・調査、研究活動事業、信州環境住宅プロジェクトに代表されるセミナー、シンポジウム、ワークショップの企画・運営事業、講師派遣・技術者派遣事業の4事業を行った。

特に、温暖化防止対策に関する普及・啓発を図る事業では、国土交通省所管の東和田情報ステーションでの管理及び活用検討業務を委託し、環境保全に関する普及啓発活動や、研究活動に取り組んだ。

それぞれの内容について、事業ごとに整理する。

(1) 温暖化防止対策に関する普及・啓発を図る事業

雨水循環利用プロジェクト

雨水を有効利用することで循環型社会の構築に寄与するシステムを考案するプロジェクトを立ち上げて活動した。ここでは、地域住民の雨水の意識向上を図るために、技術研修会などを通じて普及啓発活動を積極的に行った。

また、NPOで雨水利用装置を販売することとし、今年度4基の設置を行った。この装置は、法人会員の(有)朝日工務店雨水屋ノーマから、資材、設置労力を提供してもらった。

活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	適要
2004/7/10	第1回技術研修会 テーマ『長野県の地球温暖化施策と取り組み』 講師：長野県庁地球環境課 係長 竹松直彦氏	ホテルサンルート 長野東口	参加者 13名
2004/7/22	第4回技術研修会 テーマ『長野市雨水貯留施設助成制度について』 講師：長野市役所河川課 係長 根津恵二氏	長野高専 地域共同テクノセンター2階会議室	参加者 25名
2004/7/22 ~24	信州環境フェア	長野市若里多目的スポーツアリーナ (ビックハット)	
2004/7/24	第5回技術研修会 監修：長野高専教授 松岡保正氏	長野高専 電子情報棟	参加者 22名
2004/10/03	飯山環境フェア	飯山市	

東和田情報ステーションプロジェクト（業務委託）

公共施設などで、環境保全などに関する普及啓発活動を行いたいことを、行政機関に提案した結果、国土交通省関東地方整備局長野国道事務所管内の東和田情報ステーション（長野市東和田854-1）において、NPOと行政機関との協働事業による施設管理と、道路環境情報の提供についての実現の可能性を検討することとなり、これら一連の業務を委託した。

今年度は、東和田情報ステーションの施設管理と、道路環境保全に関する情報提供を行うこと等による活用の方法を検討した。

なお、施設の管理は、3名の研究員スタッフで行った。（平成17年度は4名で運営している。）

活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	適要
2004/11/16 ～3/31	東和田情報ステーション管理及び活用検討業務	長野国道事務所 東和田情報ステーション	施設管理は、スタッフ3名の常駐

（2）技術支援・調査、研究活動事業

マーケティング調査支援事業

雨水の有効利用を通じて、循環型社会の取り組みを調査・研究する事業として、県（財団法人長野県中小企業振興公社）のマーケティング調査支援事業を受託した。

この事業では、雨水利用システムの技術を応用して、防災や事業所での使用などにも視野を広げ、多面的な地域づくりに関する研究活動を行った。この結果、個人と事業者別の販売ルートで販売する取り組みが、販売促進につながる事が考えられた。なお、この事業では合わせて、普及・啓発活動も行っており、長野県下4会場で、雨水循環についての講習会を開催した。

活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	適要
2004/7/1～ 2/28	マーケティング調査支援事業 （ベンチャー企業等商品化/事業化可能性調査報告書）	長野県ほか 雨水循環利用講習会 飯田会場（8/21） 長野会場（9/11） 松本会場（9/18） 上田会場（9/25）	参加者 飯田会場（9名） 長野会場（12名） 松本会場（20名） 上田会場（17名）

NPO活動促進プロジェクト

新エネルギー導入など活動を円滑に行うための資金を調整するための研究として、NEDO（独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構）をはじめとするNPO活動を支援するための有利な助成制度を研究し、タイミング良く公募にエントリーする準備を行う研究会を実施した。

活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	適要
2004/7/15	NPO活動促進プロジェクト第1回研究会	長野県庁ボランティア交流センターながの会議室	参加者 17名

県産材利用プロジェクト

地域木材を地域の住宅に用いることで、長野県の森林資源を有効活用することを目的に、県産材利用プロジェクトを立ち上げて、活動した。ここでは、木資源としてCO2を固定することや、資源の有効活用、地球温暖化防止に関する研究活動を行った。

これらの成果として、当NPOメンバーと地域の関係団体との共同研究で「上田・長野 - 木と暮らしを育む会」を立ち上げ、県の「信州木づくりの家」認定グループの申請を行った。（なお、採択には至らなかった）

また、本NPOでは県産材を購入し、NPOの仲介による県産材の流通方法について検討した。

活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	適要
2004/7/15	第1回研究会 （グループ参加者の初顔合わせ）	長野県庁ボランティア交流センターながの会議室	参加者 17名
2004/7/15	第2回技術研修会 テーマ『長野県の県産材利用施策と取り組み』 講師：長野県住宅部建築管理課および林務部信州の木利用推進課	長野県庁ボランティア交流センターながの会議室	参加者 17名
2004/7/18	第3回技術研修会 テーマ『長野県の住宅建築におけるエネルギーの考え方』 講師：信州大学工学部 社会開発工学科 山下恭弘教授	KRC会議室	参加者 11名
2004/7/18	第2回研究会（意見交換）	KRC会議室	参加者 11名
2004/8/5	第3回研究会 テーマ『長野県の木質ペレットストーブの開発の取り組み』 講師：長野県林務部信州の木利用推進課 前島主任企画員、小林主任	KRC会議室	参加者 11名
2004/9/17	第4回研究会 内容：昨年度認定したグループの活動内容や認定までの経過 講師：松本地域木材研究所代表 清水氏	KRC会議室	参加者 10名

(3) セミナー、シンポジウム、ワークショップの企画・運営事業

信州環境住宅プロジェクト

長野市内の住宅を研究フィールドとして活用し、住宅地の見学会と合わせて、県産材の有効利用や、雨水の有効利用、風力発電、床下調湿炭などをテーマしたワークショップを開催した。また、新聞やニュースにも取り上げられ、本NPOの宣伝効果にもなった。

活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	適要
2004/12/26	参加型施工体験会	長野市篠ノ井布施高田 1282番地	参加者20名
2005/1/22	NPO見学会と風力発電装置設置	長野市篠ノ井布施高田 1282番地	参加者27名
2005/2/22	床下調湿炭を入れるNPO体験会	長野市篠ノ井布施高田 1282番地	参加者15名

(4) 講師派遣・技術者派遣事業

マーケティング調査支援事業の研究成果を発表する機会として、国立長野高専の技術振興会「まち育て研究会」との協働により、お手軽ポンプの原理、技術・製品開発の状況、そして販売戦略についての講演・実演を行った。これらの内容は、論文集に収録された。その際に講師として1名派遣した。

活動内容一覧

実施日時	事業内容	実施場所	適要
2004/11/17	講師派遣・技術者派遣事業 (善光寺バレーミニ学会)	国立長野高専 地域共同テクノセンター	技術者派遣 1名